

研究名：当院 NICU・GCU に入院した児の骨折リスクに対する

看護の実際

1. 研究の目的

小さく生まれた赤ちゃんは未熟性により骨折リスクが高いと言われています。当院 NICU では「骨折予防バンドル」を作成し、それを用いて骨折のリスクを評価しています。本研究では、骨折リスクに対する効果的な看護介入を明らかにすることで、今後の看護に生かしていきたいと考えています。

○骨折予防バンドルとは…

出生体重 1500 g 未満の患者さんを対象として、採血・レントゲン検査の結果や内服薬等の情報、患者さんの泣き（啼泣）や動き（体動）をもとに点数化して骨折のリスクを評価するもの。

2. 研究の方法

- ①研究対象：当院 NICU で 2020 年 9 月 1 日～2024 年 9 月 30 日までに出生した、出生体重 1500g 未満の児
- ②研究期間：倫理審査委員会承認後～2026 年 3 月 31 日まで
- ③研究方法：対象者のカルテより、「骨折予防バンドル」の運用開始から 2 年間の情報を収集する。

3. 研究に用いる情報の種類

①情報：出生週数、出生体重、採血結果、レントゲン写真、内服薬、啼泣・体動の頻度等

※患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

②情報の利用開始日：2025 年 3 月 1 日～

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、ほかの研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2025年2月28日**までにお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 石井奏、斎藤桃子、志田萌絵

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：3402）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部 志田萌絵